

2018年1月15日

集中治療室で治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願いです

集中治療を要した緊急入院患者の予後：後方視研究

◆研究の目的と概要◆

緊急入院となり集中治療室で治療を受けられた患者さんの予後を把握する目的で、15歳以上で集中治療を受けられた患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

◆対象となる患者さん◆

2013年1月から、2017年12月までの間に、緊急入院され、集中治療室で治療を受けられた15歳以上の方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、APACHE II（重症度の指標）、入院時診断（敗血症、呼吸不全、心不全、意識障害、術後、消化管出血、心肺停止蘇生後、その他）、基礎疾患（心房細動、高血圧症、糖尿病、心不全入院歴、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、脂質異常症、喫煙歴、虚血性心疾患、気管支喘息）、入院中死亡、入院期間、ICU在室期間、せん妄、新規心房細動、気管切開術、再挿管

◆研究方法◆

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
- * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

総合診療科 研究責任者 栗山 明

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明